

ViNO

ヴィーノ ピノ グリージョ 2022



ViNOはワシントン州を代表するロックなワインメーカー・チャールズスミスがイタリア人の元妻と共に2010年に始めたブランド。ワシントン州で育てたイタリア品種をメインにする素晴らしいコストパフォーマンスワイン。チャールズのイタリアワインへの愛がボトルに詰められています。

テイasting・ノート

まるで暑い夏の夜の海風のような心地よさ。山の花、ホワイトアブリコット、マンダリンオレンジ、干し草がジャスミン、岩板、ジューシーなメロンと重なり合う。明るくて凝縮感があり、完璧な舞台へと続く……とても爽やかで愛らしい。

ヴィンテージ・ノート

2022年はワシントン州のブドウにとって特別な年でした。遅い春からのスタートは、やがて穏やかで暖かな夏へと移行し、最終的にはこれまでに経験したことのないほど長い秋が訪れました。毎年素晴らしいブドウを生産している私たちの畑は、今年、非常に特別なワインに適した果実を収穫しました。このワインは引き締まり、明るく美しい香りがあります。このワインが今後何年もの間進化し、私たちを楽しませてくれることを楽しみにしています！

スコア 92ポイント | James Suckling

清涼感あふれる柑橘類とミネラルの香り、軽やかで引き締まった爽快な味わいと素晴らしい酸味が、とりわけ爽やかで食欲をそそるワインに仕上げています。たっぷりとした石、白コショウ、レモンの皮のニュアンスに満ちています。今が飲み頃。

畑 エヴァーグリーン・ヴィンヤード(100%)

ジェリー・ミルブランドが1998年に植えたこの畑は、コロンビア・リヴァーの上流、エンシェント・レイクスAVAにある険しい崖に沿って広がっています。川の影響を受けて冷涼な土地で、土壌は氷河期の洪水で堆積した砕けた玄武岩、砂利、シルト、カリッチで構成されています。ミルブランドの他の畑と同様、エヴァーグリーンはサステナブル農法で栽培されています。この畑からは、優れたミネラルと素晴らしい酸を持つ果実が育ち、そのバランスはワインメーカー達に高い人気を誇っています。

ワインメイキング

品種：ピノ・グリージョ100%

産地：エンシェント・レイクス

生産：5.5トン/エーカー、野生酵母、全房圧搾、澱とともにステンレス・タンクで9か月間熟成

酸：6.1 g/L pH：3.54 残糖なし

アルコール：11.5%

UPC：1-84745-00200-7

希望小売価格：¥3,000 (税込 ¥3,300)